

1 これまでの取組と今後の取組

令和3年度	令和4年度										
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
河川環境調査	【今回】 都市整備 委員会 経過報告			住民意見聴取 ・パブリック コメント ・東区等 意見交換会	第3回 策定 委員会 (学識)	国協議・認可手続き →					計画 策定
降雨時の流出解析と 計画高水位の検討											
第1回・第2回 策定委員会(学識)											

2 各河川の現状と課題

(1) 洪水時の状況



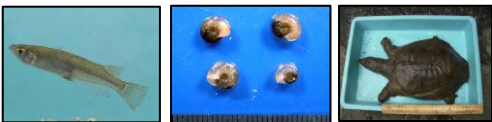
▲健軍川の溢水状況
(未改修区間-長嶺南8丁目)



▲藻器堀川の溢水状況
(未改修区間-八反田3丁目)

(2) 生息している主な生物

健軍川



▲ニナミダカ ▲クルマヒラマカガイ ▲ニホンスッポン

藻器堀川



▲トジョウ ▲カヂシヤ ▲ミヅコガジュ

3 学識からの主な意見

- 河川の成り立ちや流域の土地利用の変遷など歴史的背景の追記。
- 貯留浸透施設の整備や災害リスクの積極的周知など流域治水の充実。
- 下流域を管理する国等との連携、緑の基本計画など他計画との整合。

4 河川整備計画の案

(1) 計画期間

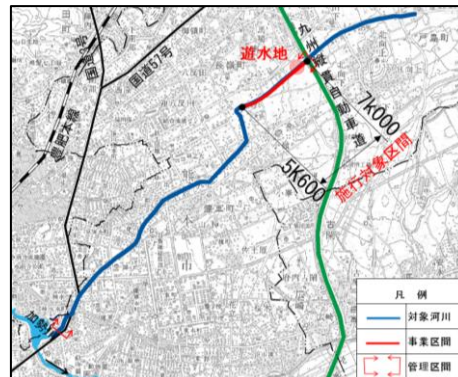
○計画策定から概ね30年間

(2) 目標とする治水安全度

○概ね10年に1回程度の洪水

(3) 施行位置及び内容

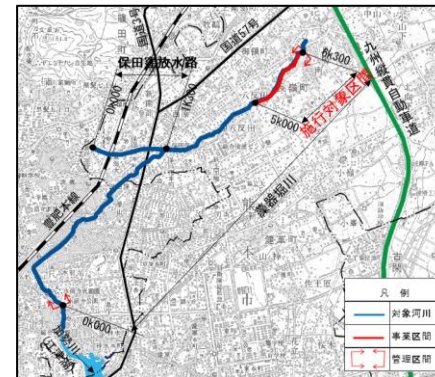
健軍川



【河川整備の内容】

- 護岸工 L=1,400m
- 横断工作物 橋梁 3橋
- 洪水調整施設 遊水地 1箇所

藻器堀川



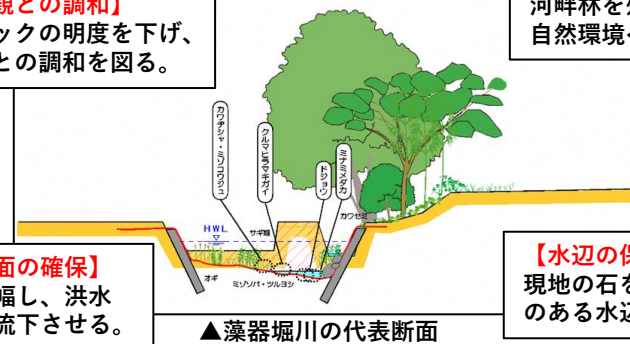
【河川整備の内容】

- 護岸工 L=1,300m
- 横断工作物 橋梁 3橋

(4) 河川改修のイメージ

【周辺景観との調和】
護岸ブロックの明度を下げ、
周辺景観との調和を図る。

【河岸の保全】
河畔林を残すなど、河岸の
自然環境への影響を軽減。



【流下断面の確保】
河道を拡幅し、洪水
を安全に流下させる。

【水辺の保全】
現地の石を再利用し、間隙
のある水辺空間を保全。

▲藻器堀川の代表断面

→ 洪水を安全に流すことができ、地域住民に親しまれる川づくり
このほか、流域治水対策や適切な維持管理等を位置付け